

## CAPOX 療法 (XELOX)

患者番号:&tagPatNo& 氏名:&tagPatName&

対象: 結腸・直腸癌 (術後補助化学療法含む)  
胃癌 (術後補助療法含む)

薬液注入ルート: 末梢点滴静注、 CVライン ポート

開始年月日: 年 月 日

1 コース期間: 3 週間

体格: 身長 cm 体重 kg 体表面積 m<sup>2</sup>

使用薬剤;

注射 ①オキサリプラチン \_\_\_\_\_ mg (130mg/m<sup>2</sup>) 3週に1回

前処置

- ①デキサート注
- ②グラニセトロン点滴静注

オキサリプラチンは6コース目以降アレルギー症状に注意が必要です。アレルギー予防に前処置としてデキサート注 16.5 mg、ファモチジン注 20 mg、レスタミン錠 50 mgで効果があったという報告があります

内服 ①カペシタビン \_\_\_\_\_ mg (C法: 1000mg/m<sup>2</sup>/回)

1日2回、2週投与1週休薬

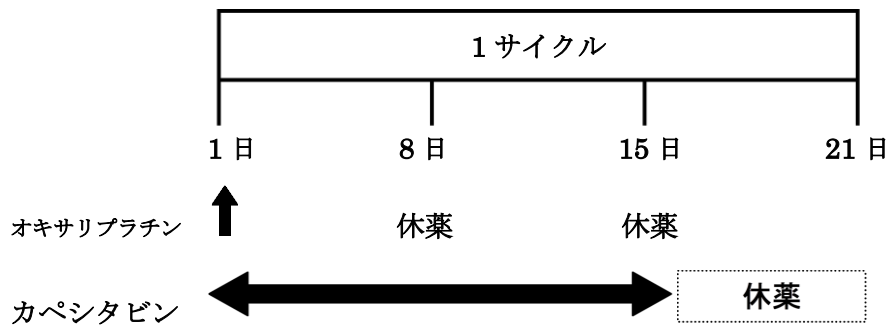
手足症候群、抹消神経障害、骨髄抑制、消化器症状、下痢に注意

体表面積	初回投与量
1.36 m <sup>2</sup> 未満	1200mg(4錠)/回
1.36 m <sup>2</sup> 以上~1.66 m <sup>2</sup> 未満	1500mg(5錠)/回
1.66 m <sup>2</sup> 以上~1.96 m <sup>2</sup> 未満	1800mg(6錠)/回
1.96 m <sup>2</sup> 以上	2100mg(7錠)/回

**制吐剤** グラニセトロン静注用 3mg+デキサート注 6.6mg

### 【処方が必要な内服薬】

アプレピタント (125) 1C グラニセトロン開始 30 分前      ピドキサル 10mg 6錠 3×毎食後  
アプレピタント (80) 1C1×朝食後      2日分 (翌日開始)      パスタロンクリーム 1日5回以上塗布  
デカドロン錠 (4) 2錠 2×朝昼      2日分 (翌日開始)      カペシタビン



□HBs 抗原(+) → 消化器内科紹介

□HBs 抗原(-) → □HBs 抗体(-)and HBc 抗体(-)

□HBs 抗体(+ )and/or HBc 抗体(+)

□HBV-DNA 定量(-) → 3ヵ月毎 定量

□HBV-DNA 定量(+ ) → 消化器内科紹介

指示医師サイン \_\_\_\_\_